

HAL 未来創造展2024 ワンシート企画書

グループNo.TH219 メンバー(相澤拓海、五十嵐結花、呉世鋒、竹内悠、豊田愛、中川駿吾、堀内丈、山田一輝)

学科/コース名称	情報処理科
作品タイトル (25文字以内)	観光ロボットでどこへでも！ GO！GO！ROBOT！（仮）
企画概要 (説明文 60文字程度)	みんな！ ロボットがキミの分身となって観光してくれる時代が来たぞ！ 人とロボットの相互接続により、遠隔操作で観光ができる！

企画内容

世界の名所を観光したいけど時間がない... 旅費が高い...

昔観光した思い出の地を振り返って、懐かしんで...

TVや動画で観光気分を味わって済ませている...

そんなあなたに朗報です！！

家にいながらロボットで観光できる時代がやってきました！

あなたの動きを現地に配置してあるロボットと連動させ、あなたの分身として観光できます！

これにより思い立った時に気軽に観光できます！



シェアサイクルのように
現地に配置してある

シーン

実際に海外へ行くのは大変...

シェアサイクルのように世界各地の

ロボットにアクセス可能！

ロボットが感じた風や匂いをその場に
いるかのように体験できます！



足が自由に動かない...

自動歩行モードを搭載しております！

高齢者の人や足が思うように動かない人

も疲労を気にせず観光をenjoyしよう！



言葉の壁が大きい...

異国語を翻訳し、

現地の人と会話することが出来ます！

また、ロボットにはガイド機能も搭載！

気になる事はロボットガイドに聞こう！



イメージ

※青文字は現在開発済

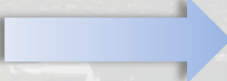
VRゴーグル「TESLASUIT」
+
嗅覚の伝達

VRスーツ「TESLASUIT」
動きをキャプチャ

車輪ブーツ「EKTO VR」
歩いても前に進まない靴
(位置を自動的に補正)



人間の動きをロボットに伝達



ロボットが感じる風や匂い
風景をユーザにシェア

現地に配置してあるロボット

小型カメラ



将来的に...

空中、火山、深海などの人が行けない
場所にも行けるようになりたい...

推進機を搭載したり、ロボットの素材
を変える事で、人が耐えられない環境
にも適応できるように！